

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

文・写真：武田 写真：山國

日時：2022(令和4)年 6月 19日(日) 9:30～15:30

気象：晴

活動エリア：44林班い

活動内容：路網整備

参加者：猪川 誠、石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、工藤貴士、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、中川義行、中村賢三、
宮本 廣、山田真也、山 國、兪 靖函 (14名)

<発見 鹿のフン>

◆若葉や幼樹を食べてしまう厄介者だが、つい吉永小百合の唄(唄)を思い出す。気を取り直して森林づくり、梅雨の晴れ間だ サアみんなの「もり創り」。前回概定したルートをは落葉一杯、周囲には随所に倒木。路幅60cmを目途に落ち葉かき & ルート脇の倒木整理・棚積み。水分補給と適宜の休息で熱中症対策怠りなく。

(唄)♪♪奈良の春日野青空に 腰をおろせば鹿のフン フンフンフン黒豆や フンフンフン黒豆や
フンフンフン黒豆や♪♪ (作詞：佐伯孝夫、作曲：大野正雄)



山頂付近の「鹿のフン」

⇔⇔



奈良公園のお土産

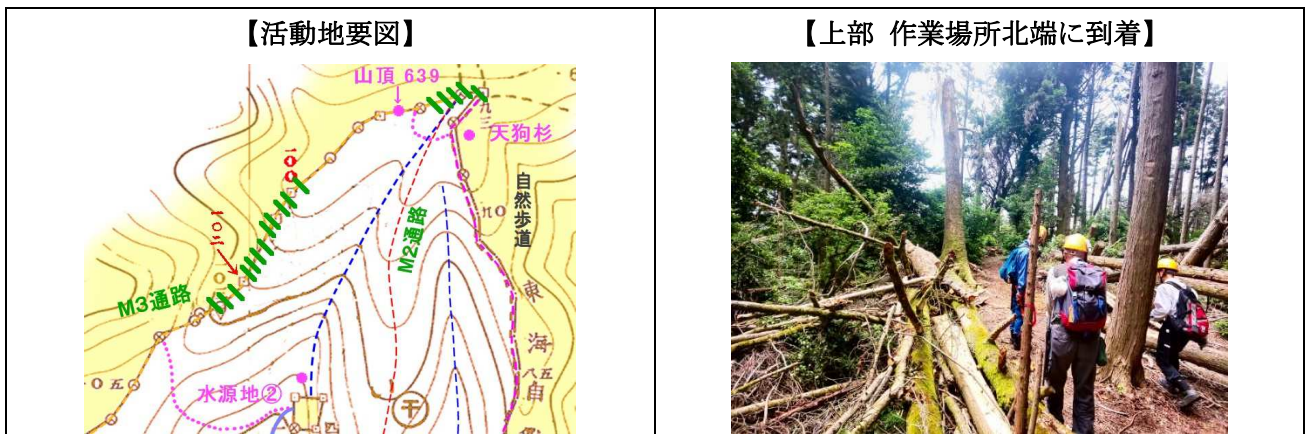


こちらは「本山寺山のツバキの実」

<今日の成果>

◆上部組は境界標 100 地点(要図参照)を起点に南方に向かい、道を遮る枯損木 5 本と倒木の玉切り、枝払い 10 本。加えて最上部のモニタリング地点手前までを整備。国有林北端から山頂への組は約 150m を整備。尤も、木々が多い下部は涼味満点、一方、上部での作業は日照り状態だった模様。

<写真編①>



<写真編②>

【作業道の邪魔 倒木の枝払い】



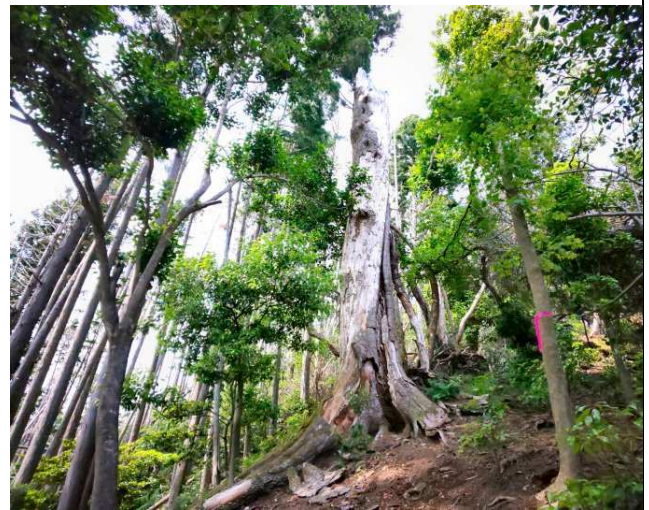
【根起こし倒木の枝払い(高枝切り鋸で)】



【安全な伐倒に欠かせぬロープ掛け】



【威風堂々枯損木;野鳥や虫さん達のお家にも】



【国有林分岐からの路も落枝・落葉が道を遮る】



【倒木は玉切し道端に積む】



「本山寺山森林づくりの会」活動報告

文・写真：武田 写真：山國

日時：2022(令和4)年 6月 26日(日) 9:30~15:30

気象：晴

活動エリア：44林班ろ

活動内容：里山林保全

参加者：石原順子、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、中川義行、中村俊夫、宮本 廣、山 國

(9名)

<斜面作業は重々位置取り注意>

前回の道づくりは、特に境界標#100・101ではモロに陽射しを受け、日照り状態だったのを反省し、今日は、立木が多く日も差し込まない人工林に場所を移す。但し、斜面につき足元不安定。と言っている間に一名が斜面で転げ落ち(*)、事無きを得ているようだが足元注意、「無理なく 安全に」を改めて肝に銘じる。下の写真は旧道脇の「役行者衣掛」の祠。開祖様には呉々もお守りを宜しく。



(*)斜面の倒木を下方に落とそうとしてバランスをう失ったモノ

<今日の成果>

◆足元は兎も角、開けた場所なので約0.9haは綺麗に出来たカナ?

<写真編①>

<p>【活動地要図】</p>	<p>【サワガニは高所まで登ってくる】</p>
----------------	-------------------------

<写真編②>

【見ての通りの急斜面、伐り放し木累々】



【作業開始(傾斜地の緩い地盤は慎重に)】



【整理された斜面と作業道】



【この伐り放し木も何とか動かしたい】



【棚積み中】



【本山寺境内のカタツムリ。流石、6月!!】



